



多賀城は2024（令和6）年に創建1300年という記念すべき年を迎えます。そして、令和5年9月23日は、創建1300年の100日前にあたります。今回、その100日前を記念するイベントとして、多賀城跡、政庁南大路、多賀城南門等の多賀城の固有の歴史資源をほのかな光で可視化するとともに、特別史跡多賀城跡附寺跡の一角を光のアート空間として演出する「光の道 Artプロジェクト」を9月21日～22日の2日間で実施します。

このイベントは、市民参加型で実施いたします。準備段階から多くの市民の皆さまとともに、唯一無二の個性である多賀城の歴史的、文化的資源に新たな付加価値をもたらす、多賀城への愛着、誇りに思う気持ちを育み、先人から引き継いできた固有の歴史と価値を千年先の未来へと確かに引き継いでいくための機運を高めていきます。

また、今回は本市初の試みとして、市公式LINEを活用した「多賀城創建1300年サポーター制度」を創設し、サポーターのみなさんと一緒に作り上げるイベントにしていきます。

サポーター制度は、多賀城創建1300年記念事業と一緒に盛り上げたい！創建1300年以降の多賀城のまちづくりにも関わっていきたい！という人が登録することで、イベントなどの企画・準備・運営に参加できる制度です。サポーターは絶賛募集中ですので、多くの方のみなさんの登録をお待ちしています！

Tagayasu  
プロジェクト  
【連載41】

# 「光の道」 Artプロジェクト

関 市民文化創造課文化創造係



サポーター  
制度について  
(市HP)



## ト案内

☎368-6226 / 年中無休 / [開館時間] 9:00-21:30  
[運営]カルチャ・コンビニエンス・クラブ(株)

多賀城市立図書館

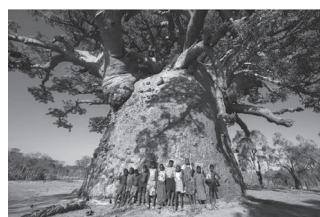


### 市民展示 TAGAYASU くれよん書道教室 学生展

日程 9月1日(金)～30日(土)  
場所 本館3階 市民展示 TAGAYASU  
費用 無料  
内容 市内の書道教室に通う小中学生の作品を、上旬と下旬に分けて展示します。

### 多賀城市在住 写真家 堀内孝による 『マダガスカルのパオバブ』写真展

日時 8月26日(土)～9月24日(土)  
場所 本館3階 ギャラリー  
費用 無料  
内容 アフリカ、東南アジアを訪れ、少数民族の暮らしや手仕事の取材を続ける、市内在住の写真家・堀内孝さんが手がけた絵本『マダガスカルのパオバブ』に収録された写真を展示します。



©堀内孝



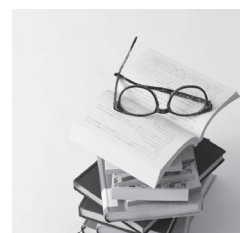
©M&P

### 『マダガスカルのパオバブ』写真展 ギャラリートーク ～パオバブってどんな木?～

日時 9月10日(日) 14:00～15:00  
場所 本館1階 住まいの部屋  
定員 30人(事前受付)  
費用 無料  
内容 市内在住の写真家・堀内孝さんに、多様なパオバブとマダガスカルの人々のかかわりについてお話いただきます。

### 本のソムリエ 働くあなたに読書の処方箋 自信が持てるようになる1冊

日時 9月27日(土) 19:00～20:00  
場所 本館1階 暮らしの部屋  
定員 8人(事前受付)  
費用 無料  
内容 本のソムリエが働く人の悩みに効くビジネス書を紹介します。今回のテーマは「自信がもてるようになる1冊」です。自己肯定感を高めたい、ポジティブな思考になりたいという人におすすめです。



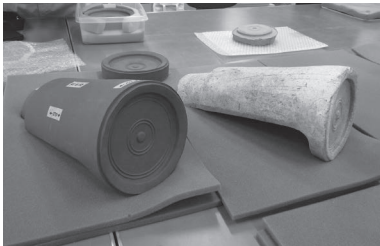
連載・多賀城創建1300年に向けて

# 多賀城南門復元の今

## 【第42回】築地堀軒丸瓦検査

文化財課文化財係

現在復元工事中の築地堀では、過去の発掘調査により大量の瓦が出土しています。屋根に葺かれた瓦には様々な種類がありますが、これらの瓦の内、築地堀の軒先に葺かれる軒丸瓦は、写真のように「重圍文」と呼ばれる文様が多数を占めていました。そのため、復元される築地堀の軒丸瓦の文様もこの重圍文を使用します。復元する瓦の製作にあたっては奈良県の瓦職人が担当し、出土した当時の軒丸瓦から形状や寸法などを計測して型を取るだけでなく、表面に残る細かな痕跡も再現します。その上で、専門家による検査を受け、ミル単位で修正を行い実物により近い形で製作していきます。この厳密な検査に合格した後は、瓦職人による本格的な大量生産を行います。



▲築地堀軒丸瓦検査（左：復元、右：出土瓦）

発掘調査をしていると、割れた土器のかけらが見つかることが多くありますが、まれに穴の中に据えられた完全に近い形の土器が発見されることがあります。このような遺構を土器埋設遺構といいますが、今回のほ場整備事業の発掘調査では、5箇所で見つかりました。

写真は、東西大路から南に1本目の「南1道路」と、南北大路から西に3本目の「西3道路」との交差点で見つかった土器埋設遺構です。道路の脇に設けられた側溝のすぐ近くに埋められていました。

楕円形に掘った穴の中に、土師器の甕の2点が口を合わせるように据えられていました。片方の土器の口の部分は打ち欠かれており、土器同士が密着するように加工されています。土器には煮炊きの際にこびりつくススやコゲが付いていないことから、日用品のリサイクルではなく、専用に作られた土器の可能性があまりありません。発見した時には破片は散らばることなく潰れた状態で見つかったことから、埋めた時は、土器の中には土が入っていませんでした。



▲古代の道路交差点で見つかった土器埋設遺構

図 埋蔵文化財調査センター  
☎(368) 0134

に道路交差点で見つかることが多く、道路の造成工事中に埋められているものもあります。今回見つかった土器埋設遺構も、道路の建設や改修に関わる祭祀のために作られた可能性が考えられます。

# 歴史の風

埋められた土器  
(ほ場整備の調査  
成果③)



多賀城市文化センター

☎368-0131/[9月休館日] 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)

[運営](株)JTBコミュニケーションデザイン・三菱電機ビルソリューションズ(株)

# イベント



## コンサートで避難訓練 2023

日時 9月10日(日) 14:00

場所 市民会館大ホール (文化センター内)

費用 無料 (要整理券)

内容 コンサートの鑑賞中に地震発生を想定した避難訓練を含む体験型事業です。今年は、アカペラサークルのハーモニーをお楽しみください。詳しくは、当館HPやSNSを確認するか、窓口まで問い合わせてください。

## ロビーステージ& サークルフェア 2023

日時 10月9日(日) 10:00~15:00

場所 ロビーステージ: 2階事務所前モール (文化センター内)

サークルフェア: 大ホールホワイエ (文化センター内)

内容 市内外の音楽・ダンス・パフォーマンスのステージ発表と、パンやお菓子・雑貨などのハンドメイド作家が集合して出店販売をします。詳しくは、当館HPやSNSを確認するか、窓口まで問い合わせてください。



## ブラッシュアップ たがぶん

日程 10月14日(土)

場所 中央公民館会議室 (文化センター内)

内容 資格試験や、学校の宿題・試験勉強・読書など、集中できるスペースとして活用してください。申込用紙に必要事項を記入の上、直接窓口へ申し込みください。

## スパーキングクワイア Live in 多賀城 2023

### ~ Circle of Love ~ ジャンルを超えた感動のエンターテインメント

日時 10月15日(日) 14:00 開演

場所 市民会館大ホール (文化センター内)

費用 一般1,500円

内容 多賀城創建1300年を迎えるにあたり、オペラ歌手高橋正典氏が企画プロデュース。

演奏予定曲:

Ave verum corpus  
あの鐘を鳴らすのはあなた  
花束を君に

TOTAL PRAISE 他

詳しくは、当館HPやSNSを確認するか、窓口まで問い合わせてください。

\*一般発売日・先行予約・チケット引き換え期間・募集期間の日程は、当館HPを確認してください。

\*画像はイメージで実際とは異なる場合があります。